高塔会

あかつきだより

no.24

●発行者／社会福祉法人高塔会
児童養護施設暁の鐘学園
●発行日／平成28年1月15日

〒808-0108
北九州市若松区大字小竹2291番地の3
TEL.093-791-5657
FAX.093-791-5675

はばたけ未来へ元気な子

年頭にあたって

社会福祉法人　高塔会
理事長　西田稔夫

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、平素より当法人の運営や子どもたちの養育全般にわたりまして、多大なるご理解とご支援を賜り、心から厚くお礼を申し上げます。今年は、穏やかな新春を迎え、子どもたちの元気な声が響いております。昨年は、戦後70年という節目であり、生命を考える大切な年でありました。残念なことに国内外における経済に関するニュースに加え、様々な事件・事故が多く発生しました。一方、毎年各団体様よりプロ野球のご招待を頂きます。子どもたちは、変わらずいつも福岡ソフトバンクホークスを応援しており、日本一の連覇を決めたときは本当に大喜びしていました。オリンピック開催を通じて、子どもたちのスポーツに対する関心は高く、期待しています。しかし、色々な問題が勢いを止めてしまいそうで心配です。

当施設においては、高校3年生の女の子が福岡県庁に合格を果たしました。真面目に一生懸命頑張っていましたから、子どもたちも職員もとてもうれしく、祝福を致しました。他の子どもたちの今後の未来に大きな刺激と夢を与えてくれました。又、野球やバレー、ドッジボール等変わりなく子どもたちは頑張っております。始めて数年が経ちますが、次第に力をつけてきております。これからが、益々楽しみです。

子どもたち一人ひとりには、それぞれの個性がありますが、その事を大切にし、一人前の社会人となるよう成長への関わりを変わらず行っていきたいと思います。それには、地域・学校・行政の皆様と気軽に情報交換できる関係作りは欠かせないと思います。子どもたちが、「一人前の社会人」となれるよう取り組んでいく所存でございます。併せまして、皆様方の益々のご健勝とご多幸を祈念しまして、新年の挨拶といたします。

学園の行事紹介

毎月当学園では、幅広い経験の場を持たせ、社会性を培うように様々な行事を組んでいます。又、他施設との交流や公共の場でのマナー育成にも努めており、社会勉強としての役割も果たしています。そこで、7月から12月までの主な行事を紹介いたします。

7月 幼児お泊り保育

7月28日～29日の1泊2日で里親さんも参加頂き、お泊り保育を行いました。一日里親さんと職員は、1対1で子どもたちとの関わりを行いました。1日目は、マリンワールド海の中道にて、イルカショーや海の生き物を観ました。子どもたちからは、「イルカ、すごいね。えらいね。」や「このお魚、きれいやね。たくさんいるね。」等の声が聞かれました。そして、志賀島休暇村にて宿泊しました。夕食は、バイキング。子どもたちは、たくさんの種類の中から、大好きなものをお腹いっぱいに食べて、とてもうれしそうでした。また、温泉でも大はしゃぎ。普段とは違う場所で休んだ事もあり、とても楽しんでいました。2日目は、アンパンマンこどもミュージアムへ行きました。アンパンマンショーを見て、普段アンパンマンが大好きな子どもたちは大喜び。自分のお小遣いで好きな買い物も行いました。子どもたちからは、帰園後「楽しかった。また、来年も行きたい。」との声がたくさん聞かれました。一日里親の皆様、ご協力を頂きありがとうございました。

たのしかった～ ☺

8月 夏期キャンプin京都郡蛇渕キャンプ場

今年も昨年と同様、8月5日～6日にかけて京都郡蛇渕キャンプ場に行きました。天候にも恵まれ、キャンプ日和となりました。事故やケガのないよう職員は、適切な対応を行い、低学年は浅瀬で魚を捕まえたり、水を掛け合ったり川遊びを楽しみました。中高生は、滝壺でビーチボールや浮き輪を使って川遊びを満喫しました。夕食のバーベキューでは、班ごとで行いました。3年目となる今年、子どもたちは一日里親の方と一緒に、マキ割りや火おこし、飯盒炊飯等を昨年より手慣れた様子で行いました。夜には、花火を行い子どもたちはとてもうれしそうでした。今回、子どもたちは協力する事の大切さや自然の大切さ等体験を通してたくさんの事を学びました。これからの成長に益々期待したいです。また、今年も一日里親の皆様には、たくさん参加・協力して頂きました。ありがとうございました。

夏、満喫!!

家庭生活体験事業

今年も家庭に帰省する機会がない子どもを対象とした、家庭生活体験事業を8月9日～16日の間に実施。8組の一日里親の会の方々が、養育ボランティアとして家庭に受け入れてくださりました。家庭生活を体験させることを目的として、10名の子どもが一日里親のみなさんにお世話になりました。施設で暮らす子どもたちにとっては、一日里親さんとの繋がりが情緒の安定に結びついています。家庭生活に触れる貴重な体験が、退所した後の自立や、将来子どもたちが家庭を築くための糧となっています。一日里親の会のみなさんには、いつも気持ちよく引き受けて下さり、感謝の気持ちで一杯です。今後もよろしくお願い致します。

地域清掃活動

夏休み恒例行事である「清掃活動」。地域に育てられているという事を再認識し、感謝の気持ちを行動で表す事ができます。当日は、小学生高学年以上の子どもたち20名が早朝からゴミ袋を片手に地域を回りました。掃除を終えた後は、小学生の子どもが「ゴミを拾って地域がキレイになる事は気持ちいいね」と、お手本のような言葉が聞かれた事は言うまでもありません。掃除の最中、地域の皆様に声援をかけて頂きました。

地域をきれいに　☺

今年も夏休みに、班別社会体験学習を行いました。

浜田指導員の班

8月20・21日の1泊2日で、班別社会体験学習を行いました。社会体験学習としては、初めての宿泊であり、行き先、公共交通機関の時刻表、目的地で何をするか等高校生を中心として計画を立てました。長崎県壱岐市を目的地とし、大自然の中で、人との触れ合いや班員同士のコミュニケーションの向上と多くの事を学べました。壱岐では、観光地を巡り、島の歴史も学びました。一番の思い出は、民宿の女将さんが子どもたちをとても可愛がってくれた事です。一人では生きていけない事、一緒に笑いあえる仲間がいる事、普段の生活では得ることができない貴重な経験となりました。

石岡保育士の班

班別社会体験学習として、湯布院へ行きました。子どもたちと湯布院の歴史について散策しながら勉強をしました。「湯布院」という地名は、昭和30年に誕生した事や今の雰囲気・おもむきが根付いたのが平成になってからと意外な事を知り、子どもたちからも驚きの声が聞かれました。また、「金鱗湖」の由来についても学び、「魚の鱗が夕日に輝くのを見て」名づけられた事を知りました。子どもたちは、魚の鱗が光らないかと興味津々でした。湯布院でしか食べられないそばやソフトクリームを食べながら、ゆったり湯布院を楽しみました。夜には、子どもたちが中心となり、役割を決めてバーベキューを行い、温泉にも入りました。今回、社会体験を通して、「湯布院」という歴史・文化等に触れ、たくさんの事を学ぶ機会となりました。

末武保育士の班

私たちの班は、長崎ハウステンボスと九十九島へ行きました。子どもたちが、自分たちでどのように公共交通機関を使って行けばよいのか、料金はいくらかかるのか、どのように過ごすのか等事前に考え、調べました。2回目という事もあり、まだまだ慣れないところはありましたが、子どもたち同士で声を掛け合っていました。九十九島は、長崎県の佐世保市、平戸市にかけての北松浦半島西岸に連なるリアス式海岸の群島です。島の総数は、現在公式には208とされています。島の定義等も異説あります。とても豊かな自然の中で、カブトガニ、カノコユリ、トビカズラという動植物もいる事を調べ楽しみにしていました。当日、九十九島特有の動植物に触れる事ができ、とても充実した2日間でした。今回の社会体験を子どもたちの未来に向けて活かしてほしいと思います。

江田保育士の班

社会体験学習では、福岡市内や福岡ドーム周辺へ向かいました。博多・天神・百道など色々なところを散策する事で、福岡の歴史と発展を学ぶ事等ができました。高校生1名、小学生2名と年齢差がある班の為、行動を共にする事で、自然と思いやりが芽生え、年上の子どもが交通機関の利用の仕方を教える等の姿が見られ、頼もしく感じました。また、1日半外食であった為、学園でのご飯が恋しくなり毎日調理をして頂いている事への感謝を再認識できたという声を子どもたちから聞く事ができました。食育へも繋がるものとなりました。今回は、子どもたちにとってとても貴重な経験となりました。

渡邊保育士の班

私たちの班は、八女市にある星野村に行きました。星野村は、福岡県の南部、大分県との県境部に位置します。地内は、ほとんどが山地で、地内の軸は星野川に沿っています。標高が高く、人口密度が低いため、星がきれいに見える場所として知られています。そのため、村では「星のふるさと星野村」としてPRしています。当日は、天候は余り良くありませんでしたが、太陽・星の観測はできました。子どもたちは、普段見ている星よりもきれいでたくさんの星々に「わぁ、すごくきれい。」ととても感動している様子でした。旧暦の七夕でもあり、織姫星・彦星が見られました。また、太陽のプロミネンスや黒点も見ることができました。宿泊者専用の時間帯でプラネタリウムの利用もさせて頂き、詳しい星や惑星の説明を聞きました。先ほど見た星々をより深める勉強の機会となりました。今回の社会体験学習を通して、夏休みにしかできない貴重な体験をすることができました。

次頁に続く←

中村保育士の班

班別社会体験学習では、大分の別府に行きました。今回は、子どもたちが中高生という事や昨年の経験を活かして、切符の購入や乗り降り、食事の支払い等すべてを中高生が行いました。1日目は、観光スポットの有名なところではなく、別府を散策しながら、昔ながらのお茶屋さんに行き、地元の方と話をしたり等風土に触れる機会としました。ホテルでも仲居さんに食事の説明をして頂きながら、談笑し、食事を通して、季節感や色合い、味、マナー等を体験しました。2日目は、「大分香りの博物館」に行きました。香りの博物館は、学校法人別府大学の創立100周年事業として、心豊かで夢と活力溢れる地域づくりを目指す大分県の発展の為に作られました。アロマ体験等もあり、香りを色々な角度から楽しむひと時となりました。今回、五感で体験する機会を通して、自立し、社会に出た時に人見知りせず、きちんと受け答えができるように社会性を育む事に繋がりました。今後も色々な場面での経験を作っていきたいと思います。

石加保育士の班

8月20日・21日の班別社会体験学習で、福岡市博多区へ行かせて頂きました。子どもたちは、小学校低学年の子どもたち。活動目的は、公共交通機関の利用の仕方、公共の場での過ごし方、お金の使い方等です。活動内容は、映画鑑賞・食品サンプル作り体験・アンパンマンこどもミュージアム散策等を行いました。子どもたちは、初めての体験ばかりで、戸惑う姿も多く見られましたが、3年生が1年生と手をつなぎ、一緒に取り組む姿を見る事ができました。「この電車じゃない?ここで、お金を払って、ここに切符を通すんよ。」という会話や「映画は、ここでお金を払って、会場はあそこやね。」等、子どもたち自ら行動する意欲的なところも見られました。これからの成長に繋がる貴重な体験となりました。

岩崎主任保育士の班

8月20・21日の1泊2日で、福岡博多・天神へ行きました。少人数での宿泊は、職員としても初めての経験で、担当している高校2年生の子どもと信頼関係を深められる良い機会となりました。また、観光バスを利用し、普段行く機会の少ない福岡の名所を見る事ができて、子どもは普段の生活より、視野を広げる事ができたと思います。担当している子どもは、自立に向けアルバイトをしています。色々と見て周る中で、自分に置き換える姿も見られ、また一つ成長できた良い行事となりました。

9月 野球合宿

9月21・22日、当学園初めての野球合宿に行きました。1日目は、誠慈学園、田川湯山荘との練習試合をしました。結果は、誠慈学園対当学園は、当学園が勝利。田川湯山荘対当学園は、当学園が勝利と初めて勝利を飾る事ができました。2日目は、誠慈学園との練習試合、交流戦を行いました。練習試合は、引き分け。交流戦は、誠慈学園と当学園の子どもたちが共に頑張り、とても内容の良い試合を行いました。初めての合宿という事もあり、子どもたちは終始笑顔で楽しそうでした。宿泊場所では、職員と子どもたちの信頼関係が深まりました。今回の初勝利は、念願でもあり、子どもたちにとってとても大きな自信となりました。野球交流大会に向け、子どもたちは良い経験を積む事ができたと思います。そして、誠慈学園・田川湯山荘の子どもたち・職員の方々とも大切な絆を作るきっかけとなりました。本当に、お世話になりました。ありがとうございました。

七五三写真撮影会

ブライダルファッション新美様より招待して頂き、今回はスタジオで撮影を行いました。初めて着る着物に目を輝かせ、優しく接してくださるスタッフの方に甘えながら、和やかな雰囲気の中、撮影をして頂きました。子どもたちも緊張せず、かわいらしい笑顔を見せてくれました。七五三のお祝いにケーキも用意して頂き、子どもたちにとって最高の思い出になったと思います。毎年、お祝いして頂き、本当にありがとうございます。

一致団結!!

かっこいい!?

西日本鉄道株式会社 創立記念事業

9月23日に西日本鉄道株式会社様から、海の中道マリンワールドとかしいかえんへのご招待を頂きました。水族館で、子どもたちはイルカのショーに歓声を上げてとても感動し、見入っていました。その後、かしいかえんでは、ジェットコースターや空中ブランコ等の乗り物に子どもたちは大はしゃぎ、乗り物中心で楽しみました。汗びっしょりになってはしゃぐ子どもたちの姿がとても印象的です。1日を通して、子どもたちにとってとても良い思い出になったようで、「また、来年も行きたい。楽しかった。」との声がたくさん聞かれました。ご招待頂き、ありがとうございました。

福岡県児童養護施設 野球交流大会

9月26日に福岡県児童養護施設野球交流大会が、新門司海浜公園にて行われました。1回戦は、ひばりが丘学園と対戦。4回の時点で、10点勝ち越されていましたが、5回に連続安打し、4点を取り追いつけ追い越せムードとなりました。残念ながら、結果は12対5と負けました。2回戦は、福岡学園と対戦。結果、5対2と負け、2戦2敗に終わりました。今回の試合では、チームとしてそれぞれ個人での課題を見つける事ができました。今大会で学んだ事を活かして、これからの練習・試合に取り組みたいと思います。子どもたちは皆、次こそは「公式戦初勝利!!」に向けて、もうすでに準備を進めています。いつもたくさんの応援をありがとうございます。

10月 福岡県児童養護施設 バレーボール交流大会

10月3日に、福岡県児童養護施設バレーボール交流大会が行われました。今回、中高生の人数が少なく、小学校低学年の子どもが2名出場しました。練習では、声を大きく出し、自分ができる事を精一杯頑張っていました。試合では、試合経験が少ない子どももおり、とても緊張して、いつもの声が出ていなかったり、動けていなかったり等の事がありました。しかし、中高生はミスしても責めることなく、励ましてチーム一丸となって挑む事ができました。結果、試合には負けてしまいましたが、子どもたちはそれ以上のものを得る事ができたと思います。いつも応援してくださり、ありがとうございます。来年に向けて、頑張っていきますので、これからもよろしくお願いいたします。

さぁ、いくぞ!!

海の中道マリーンワールド 福岡銀行招待

10月10日に、福岡銀行様よりご招待を頂き、夜の海の中道マリンワールドへ行きました。イルカショーやイワシショー、クイズラリー等夜の水族館ならではの企画もあり、子どもたちは大喜び。思いっきり楽しむ事ができました。帰りのバスの中では、余り経験した事のない夜の水族館の話しで持ちきりでした。「昼間と違うね。」「夜になるとあんなに変わるんやね。」等子どもならではの視点での会話でした。ご招待頂き、ありがとうございました。

11月 第63回芸能祭

11月8日に若松市民会館にて、第63回芸能祭が行われました。今年のテーマは、「暁～躍動～」です。当園は、9月からダンスの練習を本番に向けて行いました。途中、子どもたちそれぞれの想いが噛み合わない事もありましたが、学園全体で練習に取り組んで行くことで一丸となりました。本番では、緊張する姿もありましたが、笑顔で踊り、身体を精一杯大きく動かして表現していました。踊った後の子どもたちの表情は、達成感で満ち溢れていました。ご覧頂きました皆様、いかがでしたか？いつも見に来て頂き、ありがとうございます。

全員参加　☺

次頁に続く←

12月 小学生ドッジボール大会

12月6日(日)若松体育館にて、北九州市児童養護施設協議会小学生ドッジボール大会が行われました。練習以上の成果が出た子ども、中々上手くいくことのできなかった子どももいましたが、声を出し、元気に試合を行いました。結果としては6位でしたが、練習や試合を通して子どもたちの成長を見ることができました。また、当園は低学年の児童も試合に出場し、一生懸命プレーしたことを評価され、敢闘チーム賞を受賞しました。応援、ありがとうございました。

がんばりました ☺

ふれあい餅つき大会

12月20日(日)、当日は好天に恵まれ、朝9時から12時頃まで盛大に開催されました。今年も枝光二区青少年育成会、第一ライオンズクラブ、一日里親、小学校の先生、ラソスの会、民生委員の方々47名の協力があり、50kgのもち米をつくことができました。片づけも最後まで協力してくださり、職員、子ども一同、感謝の気持ちで一杯です。ついたお餅は、手作りのマドレーヌを添えて、地域の一人暮らしの高齢者宅に民生委員さんと一緒に子どもと職員でお配りし、大変喜んで頂きました。良い年を迎えて頂けたらと思っています。本当に、ありがとうございました。

お餅、おいしかった〜!!

クリスマス旅行in熊本

12月25日(金)・26日(土)、クリスマス旅行にて熊本に、幼児含めた子どもたちと一日里親さんみんなで行きました。1日目は、熊本城を見学し、その歴史に触れました。子どもたちから、「お城、大きいね。」・「一番上まで登ると熊本の町が一望できるね。」などのうれしそうな声が聞かれました。その後、阿蘇内牧温泉にて宿泊。夕食は、バイキング形式で子どもたちは焼肉とケーキをたくさん食べて、ビンゴ大会やカラオケ、みんなで妖怪体操を踊りとても満足した様子でした。2日目は、さるまわし劇場へ行き、大人から幼児までみんなで大笑いしました。その後、阿蘇ファームランドへ行き、買い物したり、身体を動かしたりと子どもたちがそれぞれに楽しみました。2日間、天候にも恵まれとても有意義な時間を過ごす事ができました。“来年への活力”へと繋がればと思います。一日里親の皆様、ありがとうございました。

記念撮影 ☺

年間を通して

プロ野球観戦招待

今年度も九州労働金庫様、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社様、財団法人福岡県市町村振興協会様より、野球観戦招待頂きました。子どもたちにとって、とても楽しみにしている招待行事です。男の子どもたちは、当園でも野球に取り組んでいる事もあり、プロ野球選手のプレーを間近で見て、大興奮。女の子たちは、大好きな選手が出てくると名前を呼んで、一生懸命応援しています。子どもたちは、ソフトバンクホークスが大好きです。いつもテレビで応援している姿とはまた違い、応援グッズも手作りをして参加します。今年もご招待頂き、ありがとうございました。

がんばれ〜!!

養育里親実習について（新規・更新）

現在、暁の鐘学園に里親支援専門相談員田邉博光が配置されています。その為、暁の鐘学園では将来養育里親を希望している方の新規養育里親実習・更新里親実習の受入を行っています。田邉里親支援専門相談員からの助言・指導により、社会的養護に対する理解やお互いの資質向上に取

り組んでいます。実際に里親の皆さんに実習を体験してもらうと、殆どの方が施設のイメージが変わったと実感されて実習を終えています。

暁の鐘学園が、里親と共に取り組んでいることとして、上記の他に、以下の項目があります。

・里親サロンへの参加
・委託を受けている里親家庭への訪問
・委託を受けていない里親家庭への訪問
・子ども総合センター里親担当者と情報交換、支援に向けての家庭訪問日程調整
・新規里親開拓
・里親会の運営への参加、協力
・里親制度に対する施設職員の理解の普及
・里親研修への参加等、があります。

昨年度は新規養育里親実習に5組9名の参加、更新養育里親実習に2組3名の方々に参加して頂きました。今後も引き続き、支援を行っていきたいと思います。

ダンスクラブ発足

子どもたちの希望により、ダンスの先生に来て頂き、ダンスを教えて頂いています。9月頃よりダンスを始め、11月の芸能祭に向けて練習を行いました。ダンスの先生より、「子どもたちは覚えるのが早い。少し、難しいかなと思うものでもすぐに出来てしまう。すごい!!」とほめて頂きました。芸能祭本番では、ダンスの先生から教えてもらった「笑顔で楽しく踊る」を達成できていたように思います。子どもたちが、益々上達し、楽しく続けていけることを期待しています。ダンスの先生、いつもありがとうございます。

ダンス、たのし〜い!!

暁の鐘学園スピーチデイ

今回は、8月に行いました「班別社会体験学習」をテーマに子どもたちは作文を朗読しました。その体験を通して、人前で話すことや気持ちを伝えることなどの向上につながればと思います。その一部をご紹介致します。

高校2年生女子　R・M
題名　班別社会体験を終えて・・・

8月20日・21日で班別社会体験へ行きました。初めに班別が1泊2日だと聞いた時は信じられなかったと同時にとても嬉しかった事を覚えています。

班別では、2ヶ月前から自分たちで少しずつ計画を立てていきました。私たちの班は、児童が私1人しかいないため、担当の岩崎先生と2人で話し合い、楽しくホテルやお店を決めました。また、計画通りスムーズに進むようにしおりを作りました。この時は、早く班別に行きたくてまだかまだかと心待ちにしていたのですが、本当に行くのだという実感があまりわかずにいました。長いと思っていた2ヶ月はあっという間に過ぎ、当日がやってきました。

私たちは、電車を使い博多まで行きました。2日間を通し、福岡市博多・天神周辺を散策しました。買い物をしたり、オープントップバスという観光バスに乗り、今までに訪れた事がない場所へ行きました。これまでの福岡のイメージとは違い、自然や歴史を感じる事ができました。バスガイドさんによる説明で一番興味を持った事は、ヤフオクドームの屋根を1度開閉するのに100万円も費用がかかるそうです。この2日間で、福岡の新しい部分をたくさん知る事ができ、福岡がもっと好きになりました。2日間という時間はあっという間でしたが、とっても楽しい2日間となりサイコーの班別となりました。

また、夕食時誕生日のサプライズケーキが出てきたり、宿泊ホテルで韓国人の方から連絡先を聞かれたり、帰りの電車では人身事故のため、1時間時間が遅れたりと、ハプニングも多くありましたが、視野を広げられたくさんの気づきもありました。

班別社会体験はすごく楽しいですが、その分お金もかかります。今回は、1人3万円も頂いて班別に行かせて頂きました。私も7月からアルバイトをしているのでわかりますが、3万円はすごく大金です。バイト先の時給は750円で、3万円を稼ぐには40時間も働かないといけません。班別に行ける事はあたり前ではないし、簡単な事でもありません。しかし、園長先生を始めとした職員の先生方が私たちのためにこのような機会を与えてくださいました。本当に感謝しています。

これからもまた班別やクリスマス旅行、キャンプなど楽しく気持ちよく行けるように勉強やスポーツ、学校、学園生活、アルバイトを一生懸命頑張っていきます。本当に、ありがとうございました。

心温まるご芳志 感謝申し上げます

暁の鐘学園へご寄付やご招待等を賜り、心から感謝申し上げます。ご寄付や賜り物は、子どもたちのために有意義に使わせて頂きます。
（平成27年7月1日～12月31日受領分　敬称略）

招待

・九州労働金庫
・三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券株式会社
・財団法人　福岡県市町村振興協会
・西日本鉄道株式会社
・ブライダルファッション新美
・株式会社　福岡銀行
・福岡県遊技業協同組合
・新日鐵八幡ハートフルスチールの会
・ラソスの会　清水博子
・よさこい同好会　夢追いたい

寄付

・手島内科医院
院長　手島久文
・冨田英子
・産業医科大学医生祭実行委員会医療部
・若松うぐいす会
会長　近藤観司
・一般社団法人
若松ゴルフ倶楽部
・株式会社船元建設工業
取締役会長　船元泰之
・日本コークス工業社員労働組合
・日本コークス工業(株)北九州事務所安全衛生協議会
・森　美恵子
・熊野一眞
・大庭勇司
・ながた内科クリニック
院長　永田一彦
・青木和子
・山本美津子
・大庭卓朗
・九州労働金庫

寄贈

・新庄多嘉吉
・スポーツ少年団ソフトボール小倉南支部長　津曲兼嗣
・原　國勝
・シルビアボウリング　今井幸男
・ＦＡＣＥ760高須店
・イオン若松店
・九州納豆組合
・ユーコーラッキーウエスト三ヶ森店
・九州アイスクリーム協会
・矢野忠義
・藤田奈保子
・有田真悟
・大庭重善
・一般社団法人日本レコード協会
・池田屋　池田年穂
・園田浩志
・冨田英子
・安藤　緑
・マルハン本城店
・株式会社　ライフサポート
・(株)ライフフォースサポート北九州オフィス
・産業医科大学医生祭実行委員会医療部
・株式会社サンレー
・全国シャンメリー協同組合
・(社団)福岡県医薬品配置協会
・ほっともっと
・株式会社キョクレイ商事
川原　康
・新日鐵住金物流八幡労働組合
・(株)朝日学生新聞社　朝日新聞販売店
・こどもＯＥＮＤＡＮしよう
今村真美
・いんま商事株式会社　因間利休
・株式会社　杉浦　杉浦康雄
・ファミコンランド
代表　江藤靖雄
・グランダジュール
・有限会社　オフィス八幡
代表取締役　松本敏治
・岩本孝志
・住谷芳雄
・陸上自衛隊　豊岡憲一
・北九州青年経営者会議
・(株)アフェットプラスワン
中川英和
・ワールドメイト
・洞北中学校
・野田裕一
・株式会社　ギラヴァンツ北九州
・ＮＰＯ法人　九州プロレス
・上野照弘
・楽天株式会社　楽天サンタプロジェクト　庄司　靖
・北九ネット　大口顕典
・株式会社　竹商
代表　竹内三津代
・平成ゆとりキッチンビッシュ
・るみちゃんぷりん
・燗晩娘
・プラスワンテクノ

他、多数の皆様、本当にありがとうございました。

表彰おめでとう

施設や学校では、創造的文化活動の一環として、詩や作文、絵画等に応募したところ、次の様々な活動に参加しています。又、多くの資格試験にも積極的に取り組んでいます。ここでは、日頃の子どもたちの努力の成果を掲載しています。

第67回小・中学生交通安全図画・作文コンクール
銅賞　4年生　Ｙ・Ｙ

公益財団法人全国商業高等学校協会　第54回ビジネス文書実務検定
第3級　Ａ・Ｉ

公益財団法人全国商業高等学校協会　第54回ビジネス文書実務検定
第3級　Ｍ・Ｔ

公益財団法人全国商業高等学校協会　第131回珠算・電卓実務検定
第2級　Ｍ・Ｔ

※受賞・取得時の学年を一部記載しています。

第三者評価結果公表

2014年度、当学園は公益社団法人福岡県社会福祉士会から、第三者評価を受けました。結果は、「公益社団法人福岡県社会福祉士会」ホームページをご覧ください。今後も開かれた施設運営を行って参ります。よろしくお願いいたします。

編集後記

皆様、最後までお読み頂きありがとうございます。いかがでしたでしょうか。今回で、「あかつきだより」も24回目を迎える事が出来ました。これも一重に、皆様のお力を頂いてのことです。本当に、ありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。